

会 議 録

会議の名称	令和2年度第3回行田市女性活躍推進ネットワーク会議	
開催日時	令和3年2月25日(木) 開会：午前10時30分・閉会：午前11時40分	
開催場所	行田市男女共同参画推進センター 学習室	
出席者(委員)氏名	山崎孝子委員(座長)、岡田恵美委員、香川彩子委員、吉澤篤人委員(代理人出席)、吉岡浩司委員(代理人出席)、西田信子委員、竹井里美委員、永島志津江委員、中村洋子委員、井上文子委員、馬橋央承委員、黒澤麻美委員、田島孝代委員(名簿順、敬称略)	
欠席者(委員)氏名	岡部美希委員、根岸桃子委員、坂詰恭子委員、幅崎麻紀子委員、加藤美幸委員、鹿山由美子委員、大中美奈子委員、嶋田和子委員	
事務局	堀口修司(所長)、新島紀子(主任)	
会議内容	(1) 報告事項 本年度セミナー等について (2) 令和3年度女性活躍推進事業の事業案について (3) その他	
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・会議次第 ・資料1 令和2年度 事業実施報告書について ・資料2 令和3年度 女性活躍推進事業(案)について ・行田市女性活躍推進事業・意識啓発事業アンケート集計結果(保育セミナー、男性料理講座) <p style="text-align: center;">チラシ(広報誌 VIVA・体罰等によらない子育てを広げよう!)</p>	
その他必要事項	傍聴者 なし	
会議録の確定	確定年月日	主宰者記名押印
	令和3年3月 日	⑩
発言者	会議の経過(議題・発言内容・結論等)	

司会	<ul style="list-style-type: none"> ・開会。 <p>配布資料の確認。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本日の会議は、個人情報を取り扱う予定がないことから、原則公開とさせていただく。また、会議録については、委員名を明記の上、市政情報コーナー及び市ホームページにおいて公開させていただく。 <p>本日の傍聴希望者はいない。</p>
座長	<ul style="list-style-type: none"> ・それでは、しばらくの間、議長を務めさせていただく。議事が円滑に進むよう、皆様の御協力をお願いする。 <p>それでは、女性活躍推進事業ネットワーク会議の議事の（１）本年度セミナー等について事務局に説明を求める。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・資料に基づき説明。
座長	<ul style="list-style-type: none"> ・ただいま事務局から説明があったが、意見や質問等あるか。 <p>私も10月31日開催の保育セミナーに参加させて頂いた。子育ては終わって孫育中だが、新しい考え方や触れ合い方を聞いて昔とは変わったと実感した講座だった。来年度もこういう講座を開催して若いお母さま方にどんどん参加していただけたらといいなと感じた。</p>
岡田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・私も参加したが、非常にお母さま方の関心が高いことがわかった。お父さんも一緒に来ているご家庭もあって、そこが興味深い。保育セミナーは女性の為だけのものではなく、男性も一緒に参加していただいて、育児にかかわる機会や考え方などを夫婦で共有できる仕組みを作っていただければいいと思う。
座長	<ul style="list-style-type: none"> ・同じ意見である。子育ては母親だけのものという以前の考え方を脱却して、夫婦で共有しながらやっていくことの大切さを意識

	<p>させてくれた講座だったと思う。来年度も機会があったらお願いしたい。井上さんはどうか。</p>
井上委員	<ul style="list-style-type: none"> ・子育ては、何歳になったら手が離れるのではなく、悩みごととも増え、ずっと子育てというのは継続していくものだと思う。私も、参加してみたかった。
座長	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度もこの講座みたいなものをしていただいているいろいろ勉強していただけたらと思う。
岡田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・男の料理講座ですが、アンケート結果に「本日の講座内容はいかがでしたか」と「参加された理由をお聞かせください」また、「テーマに関心がある」「今後に役立てたい」というのがあるが、これは単純にそば打ちの体験についての声なのかどうか。「体罰によらない子育てを広げよう」の感想なのか。資料をどの程度説明されたのか。資料もあれば拝見したい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果についてのコメントは、そば打ちの意見だと思う。資料については、最後に配る。
座長	<ul style="list-style-type: none"> ・他にないようなら（２）協議事項 令和３年度女性活躍推進事業案について事務局から説明願いたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・資料に基づき説明
座長	<ul style="list-style-type: none"> ・ただいま事務局より説明があったが、ご意見ご質問はあるか。
西田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・終活セミナー中止の件で、セミナーを延期にしてもらえないかという問い合わせが多かったというが、令和３年度の枠に入れていただけたらという希望がある。

事務局	・是非 来年度も計画したいと思う。
座長	・中村さんはいかがか。
中村委員	・クリスマスリース作りの講座の募集の仕方「親子でも・1人でも・男性でも」にしたのは、いいのではないか。男女共同参画なので、女性だけ・男性だけに限らず、こういう形があるのはいいと思う。
座長	・では、次に井上さんは、いかがか。
井上委員	・この事業計画ってというのは、男女共同参画のほうとダブっているか。
事務局	・位置づけ的には女性活躍も男女共同参画に入っている。しかしこちらのものについては、女性活躍事業として行っており、1つの事業の中で特に女性が活躍する場ということに着目したものになっている。このように皆様に会議に集まっていただいて、意見を聞かせてもらい講座を開いて、事業的には男女共同参画推進事業をやっている。行田市全体のものとして、もっと細かい事業の実質的な意見を聞いている場として受け止めている。
井上委員	・男女共同参画の方でも事業を開催しているが、それとは別なのか。女性活躍推進事業というタイトルがついていると、男性料理講座とかアロマ講座は、ずれているという気がするが、男女共同参画事業の一環というわけなのか。
事務局	・そういうことである。
座長	・子供から年配者また、男女を超えて、そういう小さな所から男女共同参画を芽生えさせるという意味でいろいろなジャンルの

<p>岡田委員</p>	<p>講座を開催しているとうイメージである。岡田委員、どうぞ。</p> <p>・先程、井上委員から話があった内容について、私もすごく強く感じていた。例えば料理講座やアロマ講座とか、こういう楽しいことから入ってもらわないと男女共同参画といっても誰も来てくれない。しかし、目的は男女共同参画の理解なので、ここをしっかりと伝えなかったら、先程の質問のようなものがでるわけである。講座に来てくれた人に男女共同参画の意識をもってもらうのが主眼であるので、できれば、この会議の中で、何をどうやって伝えたいのか決めていけたらいいと思う。女性活躍推進は抽象的で難しいもので、女性の就職率を上げるとか、役員比率を上げるとかではなく、もっと幅広い活躍をめざす、例えば何かにチャレンジする機会や意欲を持つ機会を増やすようなことだと思う。それには環境を整えてあげるといのはどうか。先程の、パパと一緒に参加できるとか、パパが何かしてあげてママの自由にできる時間を増やしてあげて時間的にも精神的にも余裕ができて何かやってみたい。その一歩が活躍推進につながるはずだ。男性が休日にやってみたい企画で例えばドローンの親子体験講座を用意して男性と子どもを連れだしてもらい、ママの時間を作る。そういうことを何回かやっているうちにどんどん参加人数が増え、それでコミュニティを作り、SNSなどを活用してイクメンぶりを発表するとか VIVA でイクメンコンテストをやり表彰したりとか、そういう意識継続、きっかけ作りを広げたら少しは女性の環境が変わるところに繋がっていいと思う。</p>
<p>座長</p>	<p>・お母さんだけが子育てするのでなくお父さんも参加する。そして、子供とのコミュニケーションを取る場を提供するというのが、これから求められると思う。とてもいい意見だったので、次回講座を開催するときには、こういうことを盛り込んでいただきたい。</p>

井上委員	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年行田警察の女性の方が来庁して講和していただいたのが大変よかった。また、行田市の広報誌に西田さんが掲載されており文章に感動した。実際に社会の第一線で頑張っている女性の話を聞くことができる講座をお願いしたい。
座長	<ul style="list-style-type: none"> ・今日、来場していただいている方にも、後々ご意見いただきたい。永島さんはいかが。
永島委員	<ul style="list-style-type: none"> ・男の料理講座について、これを呼び水として、伝えたいことを前面に出して募集したらいいと思う。岡田委員がおっしゃる通りおまけ的なものも必要かもしれないが、目的をはっきりさせないと本質が違ってきてしまう。それから、先程お話がありましたように、実際に現場で活躍されている女性の講演なども魅力的だと思う。
座長	<ul style="list-style-type: none"> ・企業の方では、どうか。りそな銀行さん、お願いしたい。
新井委員	<ul style="list-style-type: none"> ・銀行でも、先輩の話を聞く時間というのが段階的にありまして、上を目指したいけど、どういう仕事をするが、家庭との両立はどうやるのか、こういうことをして頑張ってきた。という話を聞くとやはり励みになり、女性でも活躍できるんだという意識が高くなってくると思いますので、そういった機会があるのはとてもいいことだと思う。
座長	<ul style="list-style-type: none"> ・貴重なご意見をいただいた。それでは、コルコートの香川さんいかがか。
香川委員	<ul style="list-style-type: none"> ・私は現場の方なので、女性社員が少ない部署にいる。先輩で20年以上働いている方は育休を取ったりしてきて、勤務を続けてきている。私たちも先輩たちの背中をみて頑張っている。

座長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 育休を取ることは今でも大変か。
香川委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 男性の方もよく理解してくれる。育休は取れているようだ。
座長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 先輩たちのおかげでよい影響がでている。その辺をどんどんクリアして行って皆さんが活躍していただけたらと思います。同じ企業として松原さんどうか。
松原委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当社も産休・育休は、誰かしらが取って休んでいる状況だ。そのおかげで、仕事に復帰を希望する人も多い。私自身も弊社の面接を受けたのは6年前くらいだったが、育休の後に仕事を続けられるか聞かれて、休んでも復職させてもらえると思ったのが弊社を選んだポイントでもある。現在人事事業部の仕事の担当をしている。みんな復職時の不安がある。そういった話をしていければと思う。話は変わるが、ウェブセミナーについて、仕事の関係で日中は講座に参加できない等々あると思うので、いつでも見られる講座というものがあればいいと思う。
西田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 井上委員も岡田委員もおっしゃっていたけど、この講座の趣旨は蕎麦打ちを通して、男女共同参画・男女平等を理解することなのに、だんだんずれて行って、やってることに趣きがいっているように思う。講座の内容より、主旨があつていればどの講座も魅力的だと思う。それから、人が大勢集まるというのは今後難しいと思うので、Webでやる講座があつてみたい人がみられるほうが価値があるのかなと思う。
座長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 私も、最近テレワークなどについて、見聞きしている。 <p>これからは、やはり講座等も現地に行かないのではなく、行かなくても好きな時間に講座が受けられるとかが求められているという気がする。先程、産休の話がでたが、行田市役所の事情はどうか。</p>

馬橋委員	<ul style="list-style-type: none"> ・市の職員の産休や育休制度だが、女性のほうは全員取得しているが、男性は年に数名で、男性の取得率が非常に低く、それを意識啓発、促進している。
座長	<ul style="list-style-type: none"> ・男性は何日取れるのか。わかる範囲でお答え願いたい。
馬橋委員	<ul style="list-style-type: none"> ・資料を持参していないので、詳しくはわからないが、数日取ることができる。
座長	<ul style="list-style-type: none"> ・それを取らないのか。
馬橋委員	<ul style="list-style-type: none"> ・出産の日に立ち会うということでもとる男性職員もいるが、育休は取る方が少ない。
座長	<ul style="list-style-type: none"> ・ちなみに、育児休業を男性はどれくらいとれるのか。
馬橋委員	<ul style="list-style-type: none"> ・本日は、その資料は持参していないのでわからないが、数ヶ月というような長期を取る職員はいない。その辺も啓発していきたい。
座長	<ul style="list-style-type: none"> ・子育ては夫婦でするものなので、女性の負担だけが増えるようなことにならないように、フォローしていただけたらよい。黒澤さんいかがか。
黒澤委員	<ul style="list-style-type: none"> ・前回までの会議では、内沼が出席していたが、今回からは自分が参加させて頂く。昨年 VIVA の親子料理講座に参加させていただいたとき、市での企画で、男女共同参画の一環であると知っていたので、主人と娘に参加してもらったという流れがあった。もし、男性の参加を希望するようなら、あまり難しい表現でなく、簡単でわかりやすい表現で、「お父さんと料理やってみませんか」とかでいいように思う。

座長	<ul style="list-style-type: none"> ・商工観光課の田島さんはいかが。
田島委員	<ul style="list-style-type: none"> ・たくさんの貴重な意見を聞かせていただき、すごく勉強になると感じた。男女共同参画は、10年以上前からとりあげられているが、なかなか浸透しないのが現状だと思っている。これらの講座は女性活躍推進の一環で、勉強できる機会をつくるためのきっかけということなので、共同参画を伝えられるべき内容を盛り込んでいけたら充実すると思う。今回のコロナ禍でリモートワークや在宅・時差出勤など働き方が変わってきている状況なので、これをチャンスと思いオンラインセミナーを取り入れられたらよいと思う。今この時期だからそういった改革ができるのではと感じた。
座長	<ul style="list-style-type: none"> ・役所の人もそういうふう感じて、これから積極的に取り組んでいただけるといい方向に動くと思う。竹井さんどうか。
竹井委員	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな意見を聞かせていただき、勉強になった。私は、現在子育てボランティアをしているが、日曜日など結構父親と小さい子供が遊びにきている。しかし、市外の方が多い。市内の方は家族でいるのかと感じている。そんな状況だ。
座長	<ul style="list-style-type: none"> ・はい。それでは、中村さんをお願いしたい。
中村委員	<ul style="list-style-type: none"> ・私たちの子育てしていた頃を比べると、現在は大分参加しているように思う。しかし、こういう講座を開催して男性の方に育児・家事に参加してもらって、広めていくというのが男女共同参画の考えかなと思う。そういう私も、「女性部」というのが付くところから参加させていただいているが、そういうのを付けなくて済むように、また、わざわざ女性活躍と言わなくてよくなるのが最終的な目的だと思う。 <p>先程育休の話がでたが、私もユーチューブを見るが、その中で</p>

	<p>気に留まったものがあった。女性の不満で、男性が育休をとった時の不満というのがあって、休みをとったとしても、手伝うという立ち位置だった。手伝うのではなくて、一緒にやるものでしょ。という内容だった。手伝うというのは、いわゆる女性が主ということを知っていることだ。そこからして違っていると、育児のために休んでいるのではなく、自分が休む・遊ぶために時間を使っている方が長いというのが書かれてあった。そういう例をみたりして、講座の最初に開催する趣旨を説明するのが大事だと思う。</p>
座長	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめていただいた。言いそびれたことはあるか。
岡田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・3年前から委員の方が一生懸命声を上げられてこられた部分がある。チェックリストのようなものを作って、達成できたか、改善すべきか、内容がよかったかも含めて会議で検討できるようにまとめていただくことは可能か。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・チェックリストは可能である。
座長	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局は大変でしょうが、結局次年度も同じ意見が出て、改善されていないと。皆さんの意見が反映されてよくなっていくのを見たいと思う。それでは、議事の（3）のその他について事務局から説明いただく。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・繰り返しになってしまうが、SDGsセミナーをはじめとする中止となってしまった講座は機会があったら開催していきたいと思う。来年度の講座につきましては、委員さんからご意見をいただいております女性が現場で働いているような講座というお話もあったが、そちらを考慮して企画した意を思う。それから、ネットワーク会議の発展のためにも、参加していただける企業がふえればいいと思い、募集している。事務局も探しているが、何か情報があったらいただければと思います。お願いします。

座長	<ul style="list-style-type: none"> ・その他確認しておきたいことは、あるか。それでは本日の議事はすべて終了になる。これをもって議長の職を解かせていただく。事務局にお返しする。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・長時間に渡り誠にありがたい。次回の会議は7月くらいを考えている。先程のチェックリストの件についても進めさせていただく。講座の趣旨説明に関し、今までは、挨拶の中に簡単に入れる程度であったが、県などでDVDを借りたりして別枠で時間を設けたり工夫をしてやりたい。そういうのを定着させて、勉強会をやりVIVA本来の目的を遂行していきたいと思う。 <p>以上をもって閉会とする。</p>